



EUROLIGHT DIAMOND DOME DD610

Multimode RGBWA-UV LED Mirror Ball Lighting Effect

JP

JP 安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なブ口用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブル およびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前の良にお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。

2. 取扱説明書を大切に保管してください。

3. 警告に従ってください。

4. 指示に従ってください。

5. 本機を水の近くで使用しないでください。

6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。

7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。

8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。

12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。



14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したものの

もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用時の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 40°C 以下の温帯気候でご使用ください。

**22. 警告**

バッテリーを体内に入れないでください。化学火傷注意

本製品にはコイン型/ボタン型電池が含まれます。コイン型/ボタン型電池を飲み込んだり、体内に入ってしまった場合、2時間以内に重度で致命的な内部火傷を負い、死に至る危険性があります。

未使用または使用済みの電池は、子どもの手の届かないところに保管してください。

バッテリー収納部がきちんと閉まらない場合は製品の使用を停止し、子どもの手の届かないところに置いてください。

バッテリーを飲み込んでしまったり、バッテリーが体内に入ってしまった場合、ただちに病院で診察を受けてください。

バッテリー交換時、不適合なバッテリーを使用すると、安全装置が無効になります！同一の製品または、同等の製品で交換してください。

不適合な型式のバッテリーを使用した場合、出火や爆発の恐れがあります。

バッテリーを火や熱い炉に廃棄したり、機械破碎や切断したりすると、爆発の恐れがあります。

バッテリーを、極度の高温環境に置いておくと、爆発したり、可燃性の液体またはガスが漏れる恐れがあります。

バッテリーは、極度に気圧の低い場所では爆発したり、可燃性の液体またはガスが漏れる恐れがあります。

バッテリーの廃棄については、環境面での配慮の必要があります。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas, Klark Teknik, Lab Gruppen, Lake, Tannoy, Turbosound, TC Electronic, TC Helicon, Behringer, Bugera, Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2023 無断転用禁止。

限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 community.musictribe.com/pages/support#warranty にて詳細をご確認ください。

安全上の注意 補足

- パッケージ開封の際は、付属品をすべて取り出し、機器を台に載せて状態を確認してください。まず、付属品がすべて揃っているかどうか、次に機器に損傷がないかどうかを厳重に確認します。損傷が見つかった場合は、商品を購入した販売店にできるだけ早くご連絡ください。
- AC Power (AC電源): 地域の電源供給が、機器の定格電圧要件に適合していることをご確認ください。
- 本装置は屋内環境での使用にのみ対応しています。また乾燥した環境で保管し、高温・多湿な場所やホコリは避けてください。感電や出火を防ぐため、必ず水、蒸気、その他の液体との接触を避けてください。
- 易燃性の表面や素材の上、またはその近くに本装置を設置しないでください。
- 設置、操作および整備は、プロフェッショナルな有資格者、またはその権限を持つ人によっておこなってください。
- 本装置が故障したと思われる場合、ただちに使用を中止してください。ご自身による機器の修理はせず、お近くの技術援助センターにご連絡ください。部品が損傷した場合、必ず正規の交換部品をご使用ください。
- 感電を避けるため、操作中には電気配線に触れないでください。
- 本装置は動作環境温度で使用してください。つまり 40℃ を超えず -20℃ を下回らない範囲です。
- 通常の動作では、機器内部の温度は 80℃ に達しますので、決して触れないようにしてください。
- 本装置は接地した電源システムで使用し、接地線は、電源供給システムの接地ワイヤーに接続してください。本装置の接地/アース表示を、設置用備品に接続してください。
- 電源コードの絶縁体に損傷がある場合、絶対に本装置を使用しないでください。また電源コードを、お使いのシステムの別のワイヤーと交差しないようにしてください。
- 本装置を使わない時や清掃時には、電源コードを本装置から抜いてください。
- 本装置内部には、ユーザー側で作業可能な構成部品はありません。機器の操作を始める前に、機器が安全な状態であること、組み立てネジや、接続金具などがきちんと装着されていることをご確認ください。機器の外部ケースが開いていたり緩んでいたりする場合は、機器を使用しないでください。

- 定期的に有資格者による点検をおこない、システムを安全で最適な状態に保持してください。
- 製品の吊り設置は、必ず、下を人が通らない場所にしてください。不特定の人の通行や出入りがある区域に、本製品を吊り設置しないでください。

落下防止具

劇場、スタジオほか、仕事または娯楽で使用する場所に設置された照明器具は、吊り設置のための耐荷重器具に加え、耐荷重の要件を満たし、独立して安全に設置された、落下防止器具を備えています。落下防止具は、照明器具の設置器具が壊れても、落下したり振り子状に揺れたりしないよう、固定できるように設置する必要があります。

製品のケアおよび清掃

製品をご使用および点検の際には、以下の点にご注意ください:

- 設置した製品の、すべてのネジや構成部品がしっかりと締められていて、錆や損傷がないこと
- 外装ケース、レンズ、固定部品および設置場所 (梁、フック、トラスなど) に変形がないこと
- 必ず、損傷のない電源コードを使用していること

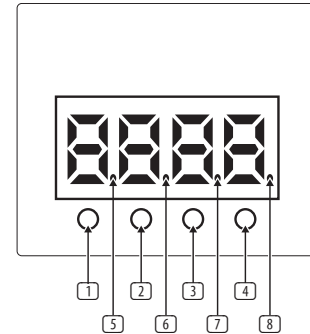
本製品の設置および使用は、必ず専門的訓練を受けたプロの技術者が、危険要因に対する防護措置がなされた状態でおこなってください。

警告: 製品のメンテナンスは、必ず電源コードを抜いた状態でおこなってください!

機器の接続を外す、またはメンテナンスを開始する前に、機器の電源接続が外してあることをご確認ください。機器を清潔に保つことはとても重要です。清潔にしておくことで、最高の輝度を保持できるだけでなく、寿命を延ばすこともできます。高品質のプロ用ガラスクリーナーを使用し、柔らかい布で拭いてください。絶対にアルコールや化学溶剤は使用しないでください。機器内部およびファンは、少なくとも四半期ごとに、掃除機を使用して清掃してください。

警告: バッテリー (バッテリーパックまたは取り付けられているバッテリー) は、日光や火などの過度の熱にさらされてはなりません。

表示



項目	番号。	シルクスクリーン	関数
ボタン:	1	メニュー	メインメニューをアクティブにし、メニュー項目を切り替えます。保存せずに開いているサブメニューを閉じます
	2	ダウン	表示値を1つ減らす/ナビゲート機能
	3	アップ	表示値を1つ増やします/ナビゲート機能
	4	入る	選択した機能を入力/確認して保存
導いた:	5	DMX	DMX モードのときに点滅します
	6	主人	マスターモードで点滅します
	7	スレーブ	SLAVE モードのときに点滅します
	8	音	サウンドアクティブモードのときに点滅します

表示機能

MENU ボタンを押してメニューオプションにアクセスし、**MENU** を押し続けてメニュー項目を切り替えます。**ENTER** ボタンを押して目的の機能にアクセスすると、ディスプレイが点滅し、**UP/DOWN** ボタンを使用してナビゲートして目的の設定を選択します。**ENTER** を押して保存して確認するか、**MENU** を押して保存せずに戻ります。

主な機能は次のとおりです。

メニュー	オプションと設定	説明
8888	8000 → 8582	DMX アドレスコードの選択 001 ~ 512
8888	8408 / 8808	DMX チャンネル選択 4/11 チャンネルモード
8888	8858	マスター (ホスト) モードオプションをアクティブにする
	5088	SLAVE モードをアクティブにする: DMX 入力に接続すると、スレーブユニットはマスター (HOST) ユニットの複製します
5888	5888	SHOW モードをアクティブにします。A01-16 を選択して 16 のプリセット番組から選択し、A0 を選択してランダム番組を選択します
	8888	SHOW モードをオフにします
	5088	速度、低速から高速

メニュー	オプションと設定		説明
5000	8888		サウンドコントロールモードをオンにします。LED ライトは音楽のリズムに従います
	88FF		サウンドコントロールモードをオフにする
5055	8880 → 8800		SOUND モードの音感度を低から 100 高まで選択します
0000	8000	8880 → 8255	LED 調光器、明るさ 0~100%
	5020	8880 → 8255	ストロボ速度 0-100%、0 = ストロボなし
	8020	8880 → 8255	赤調光器 0-100%
	0020	8880 → 8255	緑の調光器 0-100%
	6000	8880 → 8255	ブルーディマー 0-100%
	0000	8880 → 8255	ホワイトディマー 0-100%
	0000	8880 → 8255	琥珀色の調光器 0-100%
	0000	8880 → 8255	UV 調光器 0-100%
	8888	8880 → 8255	手動回転
8888	8888		LED ディスプレイは常に明るいです
	88FF		LED ディスプレイは 5~10 秒後にオフになります。タッチして再度オンにします
8050	8050		順方向の LED ディスプレイ
	8500		反対方向の LED ディスプレイ
8050	8050		ENTER を押して確認すると、LED ディスプレイが点滅し、LED テストモードに入ります。ENTER を押してテストモードを終了します
8888	8800	8880 → 9999	累積労働時間を表示します
	0000	0023	ソフトウェアのバージョン

デバイスの制御

デバイスは、次の方法で制御できます。

1. マスター/スレーブ
2. IR リモコン
3. DMX コントロール

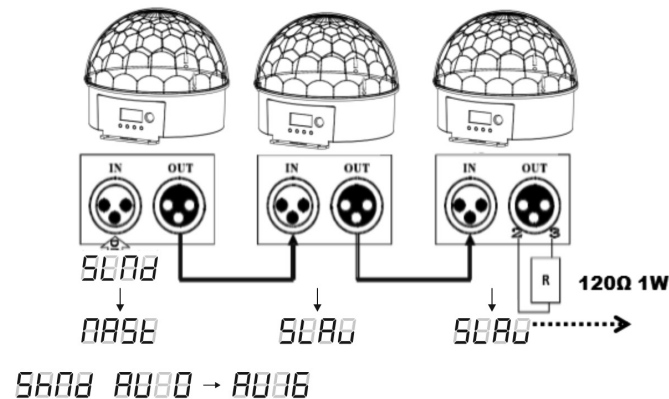
マスター/スレーブ制御

マスター/スレーブ、自動設定

1. デバイスを DMX ケーブルで接続します。
2. マスター/スレーブモードが自動的にアクティブになり、マスターユニットがランダムに設定されます。

マスター/スレーブ、手動設定 (スレーブ 1 モード操作)

1. デバイスを DMX ケーブルで接続します。
2. マスターユニットを設定します。
 - 2.1. 最初のデバイスの MENU を押して、5000
 - 2.2. ENTER を押します
 - 2.3. 次に、上下を使用して選択します 0050
 - 2.4. ENTER を押します (これで最初のユニットがマスターになります)
 - 2.5. マスターデバイスの MENU を押して、5000
 - 2.6. ENTER を押します
 - 2.7. 次に、上下を使用して表示モード 0~16 を選択します 0000 → 0006
 - 2.8. ENTER を押します
 - 2.9. 非アクティブの 5~10 秒後、表示モードがアクティブになります
3. スレーブユニットを設定します。
 - 3.1. MENU を押して選択します 5000。 (すべてのスレーブユニットで同じ操作を使用してください)
 - 3.2. ENTER を押します
 - 3.3. 次に、上下を使用して選択します 5000
 - 3.4. ENTER を押して確認します



IR リモコン (オプション)

リモコンを使用するときは、デバイスとリモコンの間のスペースに障害物がないようにしてください。リモコンの範囲は 10 メートルです。

	ボタン	関数
	オンオフ	を押してユニットをオンにし、もう一度押すとオフになります
	自動	アクティブショー、AU0 ランダムと同じ
	PRG	アクティブショーモード。+/- を使用して、AU1 から 16 までのプリセットプログラムを選択します
	音	サウンドコントロールのオン / オフを切り替えます。オンの場合、+/- を押して感度を 0 ~100 に調整します*
	速度	AUTO および PRG モードがオンのときに速度設定をアクティブにします。+/- を使用して、速度を S001 から S099 に調整します*
	ストロボ	ストロボをアクティブにします。+/- を使用して、速度を 0 から 99 に調整します*
	+	を押して現在の値を最大値の 100 に増やします。- を押して減らします。
	DIMMING	調光器は、AUTO モード、PRG モード、SOUND モード、および静的カラーで使用できます。
	-	を押して現在の値を最小値の 0 に減らします。+ を押して増やします。
	W、A、UV、R、G、B	調光モードの色を選択します (白、琥珀、UV、赤、緑、青)
	1 から 9	プリセットカラーを選択
	ノート	*+/- を押すたびに 1 ずつ増減しますが、押し続けると値の変化が速くなります。

リモートコントロールバッテリー

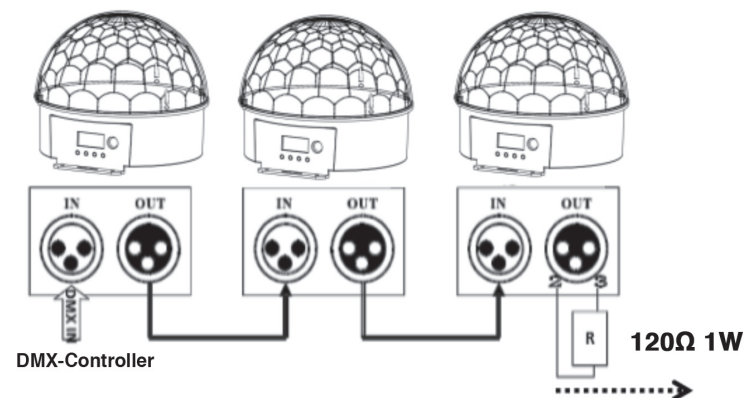
1. バッテリーのプラス (+) は次のようになっているはずです。
2. 矢印はプラスチック製のロックを示しています。



DMX コントロール

DMX コントローラーを使用してデバイスを制御するには、最初に DMX アドレスコードを設定する必要があります。アドレスコードの範囲は **8001** → **8582** のようにして、デバイスは DMX 信号を受信できます。

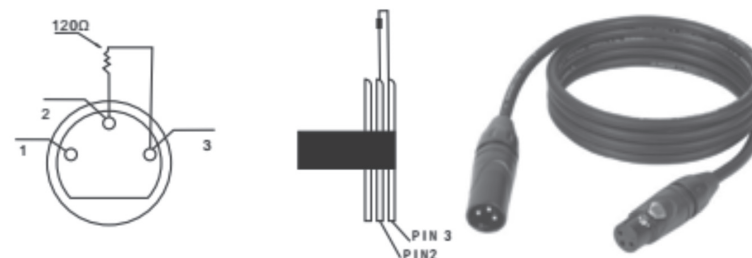
1. メニューボタンを押して、**8888** メニューオプション。
2. **ENTER** ボタンを押します。アドレスコードが点滅します。**UP / DOWN** を使用して **DMX** アドレスコードを選択します。工場出荷時の値は **8001**。
3. アドレスコードを設定したら、**ENTER** ボタンを押し続けます。
4. DMX コンソールの出力から最初のスレーブの **DMX** 入力に接続し、最初のスレーブの **DMX** 出力を 2 番目のスレーブの **DMX** 入力に接続します。すべてのスレーブを接続します。



DMX 接続には端子が必要です (ループ接続)

設置過程で信号線が長距離に敷設されている場合や、ダンスホールなどの騒がしい環境では、DMX 端子 (ループ接続) の使用をお勧めします。これにより、電気ノイズによるデジタル制御信号への干渉を減らすことができます。

DMX ターミネーターは、ピン 2 と 3 が 120 Ω の抵抗に接続されたシンプルな XLR コネクターで構成されています。最後のデバイスの XLR 出力ポートにターミネーターを挿入してください。下の図を参照してください。



DMX Channel ModeDMX channel (choose **8000** default code)**DMX channel (4CH)**

Channel		Numerical Value			Function
1	Full dimmer	000	-	255	LED dimmer from 0-100%
2	Strobe	000	-	005	Open
		006	-	255	Strobe from slow to fast
3	Show Mode	000	-	005	No function
		006	--	020	Show 1
		021	--	035	Show 2
		036	--	050	Show 3
		051	--	065	Show 4
		066	--	080	Show 5
		081	--	095	Show 6
		096	--	110	Show 7
		111	--	125	Show 8
		126	--	140	Show 9
		141	--	155	Show 10
		156	--	170	Show 11
		171	--	185	Show 12
		186	--	200	Show 13
		201	--	215	Show 14
		216	--	230	Show 5
		231	--	245	Show 16
		246	--	255	Random show
4	Speed effect/sound	000	-	249	Effect speed from slow to fast
		250	-	255	Sound active

DMX Channel (11CH)

Channel		Numerical Value			Function
1	Full dimmer	000	-	255	LED dimmer from 0-100%
2	Strobe	000	-	005	LED on
		006	-	255	Strobe from slow to fast
3	Red	000	-	255	Red dimmer 0 - 100%
4	Green	000	-	255	Green dimmer 0 - 100%
5	Blue	000	-	255	Blue dimmer 0 - 100%
6	White	000	-	255	White dimmer 0 - 100%
7	Amber	000	-	255	Amber dimmer 0 - 100%
8	UV	000	-	255	UV dimmer 0 - 100%
9	Motor	000	-	005	Stops
		006	-	105	Clockwise rotation
		106	--	115	Stops
		116	--	215	Counterclockwise rotation
10	Show Mode	216	--	255	Sound controller rotation
		000	-	005	No function
		006	--	020	Show 1
		021	--	035	Show 2
		036	--	050	Show 3
		051	--	065	Show 4
		066	--	080	Show 5
		081	--	095	Show 6
		096	--	110	Show 7
		111	--	125	Show 8
		126	--	140	Show 9
		141	--	155	Show 10
		156	--	170	Show 11
		171	--	185	Show 12
		186	--	200	Show 13
		201	--	215	Show 14
		216	--	230	Show 5
		231	--	245	Show 16
		246	--	255	Random show
11	Speed/sound control	000	-	249	Speed, slow to fast
		250	-	255	Sound control

仕様

カテゴリー	パラメータ
光源	1 PCS x 12 W RGBWA-UV 6 in 1 LED
照度	1150 ルクス @ 1 m
光線角度	10°
チャンネル	4CH、11CH
制御モード	DMX マスタースレーブ アクティブなサウンド 色 IR
表示	導いた
電圧	AC100 ~ 240 V、50/60 Hz
消費電力	16 W
寸法 (H x W x D)	154 x 181 x 181 mm
正味重量	0.55 kg
付属品	ダイヤモンドドーム DD610 マニュアル
オプションアイテム	クランプ 安全ケーブル DMX 信号ケーブル IRC1 リモコン

その他の重要な情報

JP その他の重要な情報

1. ヒューズの格納部 / 電圧の

選択: ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230 V と 120 V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

2. 故障: Music Tribe ディーラーがお客様のお近くにいるときは、musictribe.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の Music Tribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。

3. 電源接続: 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

We Hear You